

※解答用紙のホチキスは  
はずさないでください。

## 平成30年不動産鑑定士試験論文式試験

# 不動産の鑑定評価に関する理論 (論文問題解答:問題1・問題2)

{ 満点 100点  
時間 2時間(13時30分～15時30分) }

### [注意事項]

- 1 問題用紙及び解答用紙は、係官の指示があるまで開けてはいけません。
- 2 解答用紙は、表紙を含めて5ページです。
- 3 解答用紙(表紙)の所定の欄の該当の試験地を選択し、受験番号及び受験者氏名を書いてください。
- 4 解答は、解答用紙の所定の欄に、黒若しくは青のボールペン又は万年筆で丁寧に書いてください。鉛筆等で書くと無効となります。
- 5 解答は、解答用紙の左から横書きで書いてください。
- 6 答案の下書きは、問題用紙の余白部分を利用してください。

試 験 地	東 京	受 験 番 号		受 験 者 氏 名	
	大 阪				
	福 岡				

※丸で囲むこと

問題 1 の 1 頁

( 解答欄 )

(30. 不 論 理)

A large rectangular area with a solid top and bottom border and a dotted horizontal line for writing.





問題2 の1頁

(解答欄)

(30. 不論理)

A large rectangular area with a solid top and bottom border and a dotted horizontal line for writing.

問題2 の1頁



問題2 の2頁

(解答欄)  
※問題2のつづき

(30. 不 論 理)

Large empty area with horizontal dashed lines for writing the answer.

問題2 の2頁

(5)

※採点	
-----	--

※解答用紙のホチキスは  
はずさないでください。

## 平成30年不動産鑑定士試験論文式試験

# 不動産の鑑定評価に関する理論 (論文問題解答:問題3・問題4)

{ 満点 100点  
時間 2時間(10時~12時) }

### [注意事項]

- 1 問題用紙及び解答用紙は、係官の指示があるまで開けてはいけません。
- 2 解答用紙は、表紙を含めて5ページです。
- 3 解答用紙(表紙)の所定の欄の該当の試験地を選択し、受験番号及び受験者氏名を書いてください。
- 4 解答は、解答用紙の所定の欄に、黒若しくは青のボールペン又は万年筆で丁寧に書いてください。鉛筆等で書くと無効となります。
- 5 解答は、解答用紙の左から横書きで書いてください。
- 6 答案の下書きは、問題用紙の余白部分を利用してください。

試 験 地	東 京	受 験 番 号		受 験 者 氏 名	
	大 阪				
	福 岡				

※丸で囲むこと

問題3

の1頁

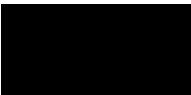
(解答欄)

(30. 不説理)

Blank area for the answer, featuring horizontal dashed lines for writing.

問題3

の1頁



問題3

の2頁

(解答欄)

※問題3のつづき

(30. 不 論 理)

--

問題3

の2頁

(3)

※採点	
-----	--



問題4

の1頁

(解答欄)

(30. 不説理)

Blank area for the answer, consisting of a large rectangle with horizontal dashed lines for writing.

問題4

の1頁

問題4

の2頁

(解答欄)

※問題4のつづき

(30. 不 論 理)

Large empty area with horizontal dashed lines for writing answers.

問題4

の2頁

(5)

※採点	
-----	--